

【いばらきの地魚プロジェクト】海洋高等学校×茨城水産

「IBARAKI sense」にて販売を行います！茨城のお土産として是非！

本校では「若者が食べたい魚料理」をテーマに「いばらきの地魚取扱店認証委員会」と連携し、「いばらきの地魚プロジェクト」に取り組んでいます。海洋食品科の3年生が、「茨城水産株式会社」の協力のもと、共同開発した商品を東京の銀座にある茨城県のアンテナショップ「IBARAKI sense（イバラキセンス）」にて販売します。

本校生徒が、実際にお客様の声に耳を傾け、さらなる開発に向け意欲的に取り組む姿をぜひ御取材ください。

- 1 日 時 令和6年12月20日（金）10：30～15：00
- 2 場 所 茨城県アンテナショップ「IBARAKI sense」（東京都中央区銀座1-2-1 紺屋ビル1F）
- 3 参加予定 本校生徒（海洋食品科3年生4名）、本校教職員、茨城水産(株)、県漁政課等
- 4 開発商品概要
 - ・アジを使用した魚肉ソーセージを開発。
 - ・「ニンニク味」と「プレーン」の味を開発。
 - ・商品名（IBAAJI ソーセージ）、パッケージデザインについても、学生が考案。
 - ・茨城のお土産といえば「IBAAJI ソーセージ」と言って頂けるような商品になることが目標。



▲ 試作品の味の確認の様子



▲ 生徒が考案したパッケージデザイン

【本資料についてのお問い合わせ先】

県立海洋高等学校（教頭 工藤 直美）

担当：教諭 江幡 友子 電話：029-262-2525